

令和6年度 浜松市教育研究会幼児教育研究部研究構想

浜松市教育研究会
基本テーマ

愛情と情熱を持って学び続け 未来を拓き 生き抜く力を育てよう

目指す教職員像

○キャリアステージでの専門性と指導力を追求する教職員
○愛情と情熱を持って自ら学び続ける教職員

社会的背景	
家庭	少子化、核家族化、孤独化、育児不安、虐待生活様式・価値観の変化、感染症への注意意識の差
地域社会	自然や遊び場の減少に伴う経験の喪失、地域社会における孤立化、ネット社会による人間関係の希薄化
子供	基本的生活習慣の不定着、コロナ禍の3年間による直接体験の経験不足に伴う体力の低下と免疫低下、非認知能力・コミュニケーション能力の低下、規範意識の不足、小学校生活への不適応、愛情の希薄化による情緒不安定・支援を必要とする子の増加

幼稚園教育要領
幼稚園教育の基本
① 幼児の主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開できるようにすること。
② 自発的な遊びを通しての指導を中心にして、ねらいが総合的に達成されるようにすること。
③ 心身の諸側面が相互に関連し合い、多様な経過をたどって成し遂げられていくものであること、また、幼児一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導を行うようにすること。

第3次浜松市教育総合計画（はままつづくり未来プラン）後期計画5年次（最終年度）

<教育理念> 「未来創造への人づくり」 「市民協働による人づくり」
目指す子供の姿
(1) 自分らしさを大切にする子供 (2) 夢と希望を持ち続ける子供
(3) これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供

令和6年度 浜松市立幼稚園教育課程編成・実施の指針

各幼稚園は、基本方針に基づき、「はままつ教育」が目指す教育の趣旨が反映された自園ならではの教育課程を編成し、本市及び自園の教育目標達成を目指して、組織的、計画的に教育活動を進める。

【教育課程編成の視点】～資質・能力を確実に育む教育課程～

- ・カリキュラムマネジメントの充実
- ・教育目標の明確化 教育課程編成の方針を家庭や地域と共有
- ・幼稚園生活が安全なものとなるよう環境の配慮や指導の工夫
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有 小学校教育との円滑な接続
- ・教育課程を中心に全体的な計画を作成

浜松市の幼稚園教育の課題

- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「幼児期に育てたい力（改訂版）」を踏まえた教育課程の編成
- ・幼稚園と小学校で「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を互いの学びにつなげていく円滑な接続
- ・主体的、対話的で深い学びの充実
- ・発達や学びの連続性を踏まえた確かな指導、評価の工夫
- ・教職員の資質・専門性の向上
- ・安心、安全な保育の充実
- ・園の保育を伝える発信力の向上
- ・発達支援の充実
- ・少人数保育の在り方

幼児教育研究部
研究テーマ

生きる力を育てる幼児教育の創造
～教職員の資質・専門性の向上を目指して～

班	主任班	教諭班
研究テーマ	園運営の要としての主任の役割 ～役割を果たすための力量を身に付ける～	幼児期に育てたい力を育む環境や援助の工夫 ～遊びの中にある資質・能力を読みとって～